

YAMAHA

TY250
SCOTTISH

2サイクルトライアル

REAL TRIAL



写真は、国際A級ライダー加藤文博選手のデモンストレーション走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。



TY——それは、ヤマハの考えるトライアルマシンの究極。ロックセクション、ステアケース、ヒルクライム、そしてフィールドトレッキング。大地の起伏をあます所なく、手のひらでなでるようにトレースしていくトライアルラン。ライダーとマシンは、バランスと瞬発力を共有し、マジックにも似たライディングに魅せられていく。そのトライアルシーンに、いまTYが還ってきた。コンペティションモデルTY250Rの直系、TY250スコティッシュ。

大地のマジシャンと呼ぶにふさわしい、その卓越したコントロールラビリティと機能性は、トライアルマシンにとってのベストとは何かを、エンジンから装備まで徹底的に追求した結果生まれました。エンジンは、人間が歩くよりも遅い極低速から、みなぎるトルクと鋭いレスポンスを備えていなければならない。ハンドリングは、タイトターンから直進走行までニュートラルにこなす軽さと落ち着きを備えていなければならない。フレームは、スリム&コンパクトに徹して、セクション通過のスムーズさと体重移動の容易さを高めなければならない。そして、全身あくまでもライト&タフ、当然メンテナンスはできるだけ簡単に……等々。TYの名をここまで高めてきたヤマハのトライアルマシン造りの伝統と技術、その根底に流れる思想が、多岐にわたる機能を実現し、究極のコントロールラビリティとして結実したのです。

街を走り抜け、大自然の豊かな起伏を自在に駆けめぐりたいというライダーから、国際A級コンペティターの厳しい要求にまで応え得る本格マシン、TY250スコティッシュ。それは、ポテンシャルが高まるほどマシンは素直になっていくことを証明しています。



大地のマジシャン。

2ストロークトライアル TY250スコティッシュ、デビュー。

写真は、国際A級ライダー加藤文博選手のデモンストレーション走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。

極低速でのコントローラビリティを重視すべきだ
新開発2ストローク単気筒246ccエンジン

TY250スコティッシュはもちろん2ストロークエンジン。ボア・ストロークを68×68mmとした上で、釣り鐘型燃焼室を採用し、その基本から低速性能の充実を指向。特に最大トルク2.3kg-mを2,500rpmという低回転で獲得し、極低速でのスロットルワークに、スムーズでシャープ、そして余裕をもって応える粘り強さを身につけています。また、最高出力は14ps/4,500rpmに設定。出力レンジの幅広さと太くフラットなトルク特性によって、急勾配のヒルクライムなど高回転域でのハイパワーを要求される走行状況にもゆとりを持って対応します。さらに、低回転域から確実な点火性能を確保する低速型C.D.I.点火、クランクの重量マスを増大し中央に集中させることによって得た高いフライホイール効果

などが、低速性能の安定性をより洗練させています。

マフラーもトライアル機能に徹すべきだ
ニッケルメッキ

そのスリムなシルエットをまったく損うことのない、絶妙のレイアウトを見せるマフラーも、コンパクトな2ストロークエンジンならではのもの。しかもテーパーパンチングパイプの採用により容積効果も充分。排気を促進し、混合気の吹き抜けを

防止する設計によって、低速トルクの確保に貢献しています。

トライアル志向のギヤ比を優先すべきだ
6速トランスミッション

第1〜4速をセクショントライ用にクロスレシオ化し、第5〜6速をセクション間移動用のワイドレシオに設定。実戦での優位性を重視した、コンペティションモデルTY250Rそのまゝの、きわめてコンペティティブな設計です。

日常ユース、メンテナンスは容易であるべきだ
分離給油システム ヤマハオートループ

給油などのメンテナンスが容易な新設計小型オイルポンプによる分離給油システムを採用。エンジン回転数に見合った確実な給油で、エンジン性能を安定化。また、混合燃料を使用するTY250Rと変わらない軽快なスロットルワークを実現しています。

フレームは、よりコンパクトであるべきだ
高張力鋼管ダイヤモンド型フレーム

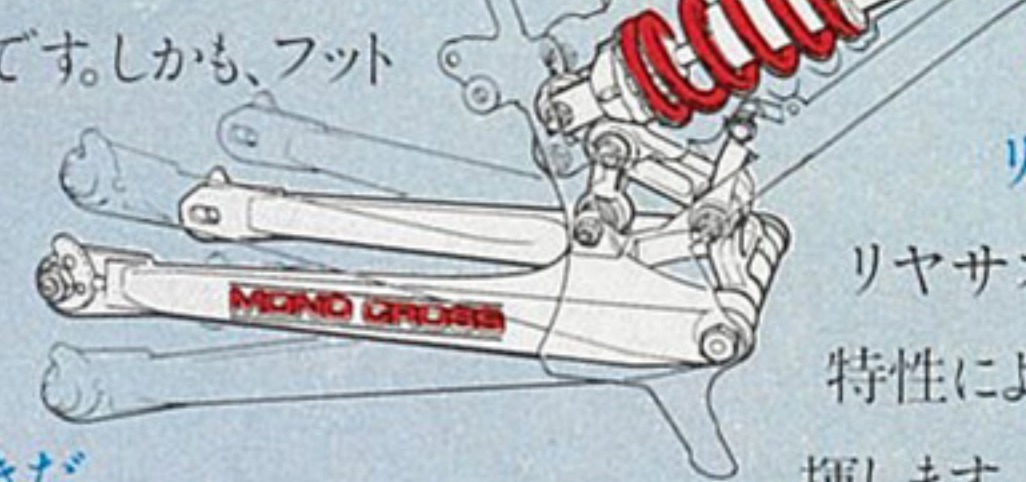
強度と剛性を巧みにバランスさせたフレームは、見ての通り、きわめてコンパクト。最低地上高は

330mmという抜群の数値です。それも、コンパクトな2ストロークエンジンと、ヤマハのトライアル車造りの確かなキャリアがあって初めて可能になったのです。しかも、フットレスト位置側面、ブーツの足首があたる部分を平面化し、抜重時のグリップを容易にするなどの配慮も万全です。

ニュートラルなハンドリングを備えるべきだ
36φインナーチューブ採用フロントフォーク

クラス最大36φのインナーチューブを持つフロントフォークは、アルミ

スタビライザーを装備し、180mmのホイールトラベルと同時に充分な強度と剛性を確保。ステアリング特性は、キャスト23°、トレール50mmのアライメントによりきわめてニュートラル。トライアルランに不可欠なスムーズな旋回性と一般走行時の直進安定性を両立させています。また、ステアリングヘッドとの結合にはテーパーローラーベアリングを採用し、左右65°のハンドル切れ角と相まって意のままのハンドリングをもたらしています。



路面追従性をスリムな形で実現すべきだ
リンク式モノクロスサスペンション

リヤサスペンションは、独自のライジングレート特性により、あらゆる路面で最適の追従性を発揮します。ホイールトラベルも160mmと余裕充分。

そして軽量コンパクト、低重心化、重量マスの集中化が、マシン全体のコントローラビリティをさらに高いものとして

います。また、スイングアームは、強度、剛性にすぐれた高張力鋼板製。アーム幅が狭いためロックセクションなどの通過がよりスムーズに行なえます。またクッションユニットはこのスイングアーム内側に位置するため、転倒時のダメージを受けにくいというメリットも備えています。スイングアームピボット部には、作動の滑らかなニードルローラーベアリングを採用しました。

カムレバー内蔵フロントブレーキ
大径130φ。しかもマグネシウム合金製ブレーキプレートにアルミ鍛造ブレーキカムレバーを内蔵。破損や、泥づまりによる作動性低下を防ぎます。また前後ともブレーキライニング摩耗インジケーターを装備しています。

Zスポークホイール
インナー、アウター連続のスポークホイール。各スポーク

の張力がハブに対して互いに接線に働くため、スポークのゆりみやハブの破損が起こりにくいのです。またドラム形状の変形も防ぎ、ブレーキ性能の安定にも貢献。ゴールドに輝くリムは、軽量強靱なアルミ製です。

新開発トライアルタイヤ

TY250Sのためにヤマハとイノウエタイヤが共同開発。世界選手権で活躍するコンペティションタイヤに比肩するグリップ力と耐久性を備えた実戦級タイヤです。もちろん、舗装路など一般走行時の快適性も身につけ、行動半径を拡げています。

そして、全身に施したトライアルのための装備

●小型軽量ながらゆりの照射力を持つ6V30/30W

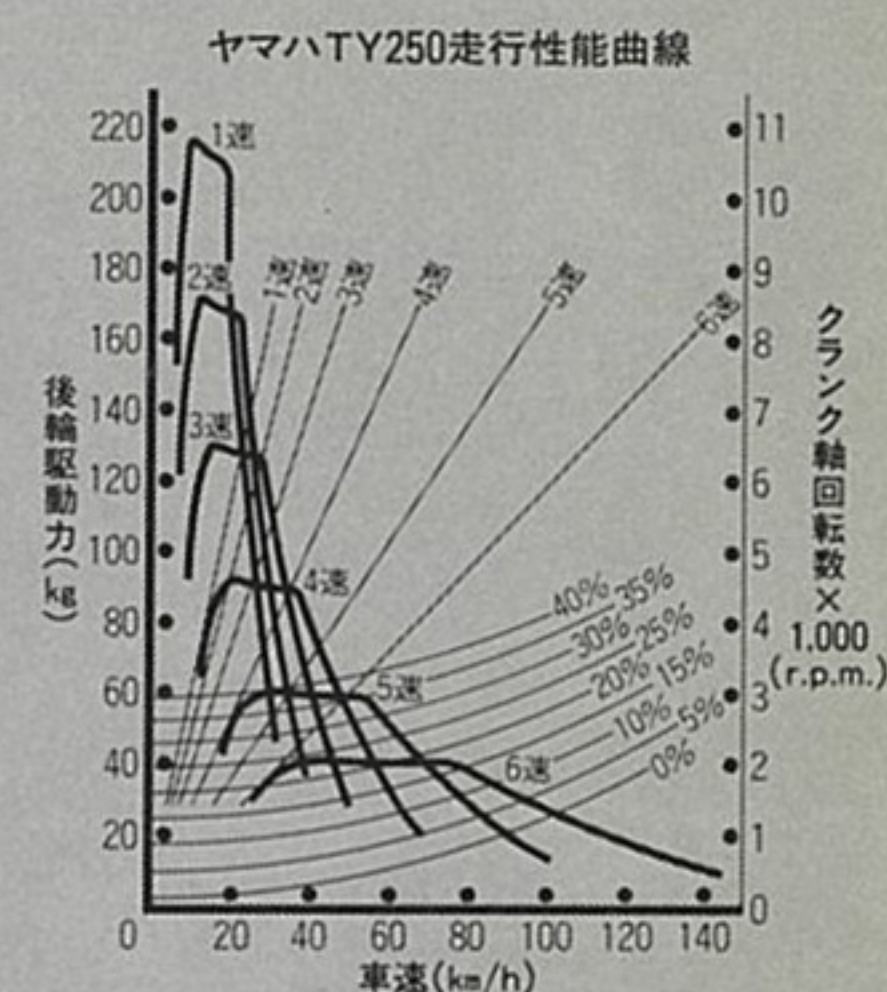
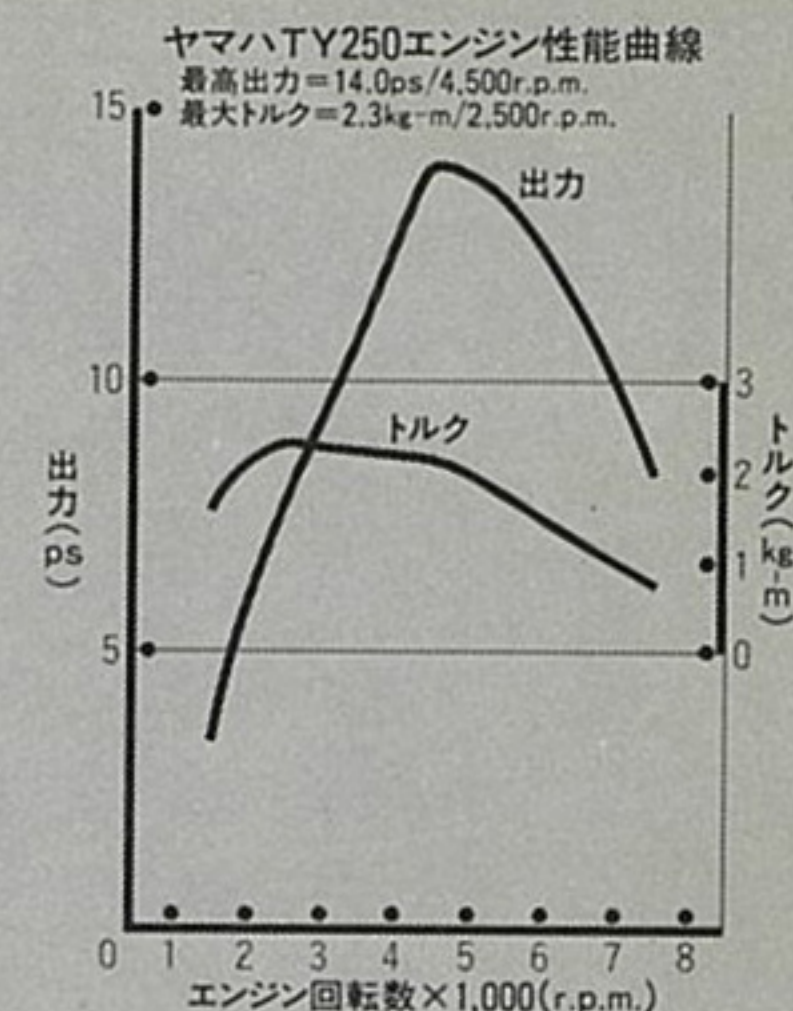
ヘッドランプ●強度と剛性にすぐれたブリッジ付ハンドル●ブッシュなどの引っかけりを防ぐサイドプルスロットル●軽い力で微妙な操作ができるショーターレバー●軽くしかも破損しにくいポリプロピレン製フロント/リヤフェンダー●肉厚5mm、スキッド効果を持つアルミ製エンジン

ガード●タフで伸びの少ない520ドライブチェーンと、つねに適切な張りを確保するスイングテンショナー●整備の楽なワンタッチ脱着式シート●5ℓフューエルタンク●ウェストバッグとしても使えるデューパック(工具収納)●ブッシュキャンセルフラッシュャースイッチ採用のハンドルスイッチ●フレキシブルマウント・テール&リヤフラッシュャーランプ





TY250	
機種コード	53Y
全長/全巾/全高	2070mm/805mm/1100mm
軸間距離	1325mm
シート高/最低地上高	785mm/330mm
乾燥重量	90kg
燃費・定地走行テスト値	45km/ℓ (50km/h)
最小回転半径	1500mm
制動停止距離	14m (50km/h)
エンジン種類	2サイクル ビストンリードバルブ
気筒数配列/総排気量	単気筒/246cc
内径/行程	68.0mm×68.0mm
圧縮比	7.6:1
最高出力	14ps/4,500rpm
最大トルク	2.3kg-m/2,500rpm
始動方式	キック式
点火方式	C.D.I.
燃料タンク容量	5.0ℓ
オイルタンク容量	0.4ℓ
潤滑方式	分離給油
バッテリー容量/型式	6V 2Ah/6N2
1次減速機構/減速比	ギヤ/3.550 (71/20)
2次減速機構/減速比	チェーン/3.000 (14/42)
クラッチ形式	湿式多板
変速機形式	リターン式6段
変速比	3.000/2.467/1.938/1.409/ 0.963/0.677
フレーム形式	鋼管ダイヤモンド
キャスト/トレール	23°00'/50mm
タイヤサイズ・前/後	2.75 21-4PR/4.00 18-4PR
制動装置・前	ドラム (リーディングトレーリング)
制動装置・後	ドラム (リーディングトレーリング)



- 燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。
- 本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。
- ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。

TY250

- 標準現金価格 ¥ 398,000 (北海道および沖縄を除く)
- カラーリング ホワイト

ヤマハライディングスクール セーフティライディングのために、確かなテクニックの習得に、ヤマハライディングスクール(YRS)に参加しませんか。
●筑波サーキット、袋井ヤマハコースでの中・高速走行トレーニングが確かな技術を培うYRSサーキットランコース。●オフロード走行によって安全運転の基礎を養うオフロードライディングスクール。●教習所等で日常に即した技能を身につけるミニYRS。お申込み・お問合せは、最寄りのヤマハ販売店へ。

新しいバイクの買い方です。簡単な手続きとわずかな頭金があれば最長20回までの分割払いでお好みのバイクがすぐ手に入るしくみ。月々の支払い方法もお好み次第。幾通りものコースから自由に選べる便利です。

手続きかんたん

支払いらくらく

ヤマハ
らくらくクレジット

HAVE A NICE RIDE!

ナイスライディングをよろしく、

- ★ヘルメットを正しくかぶりましょう。安全速度で走りましょう。無理な追い越しはやめましょう。
- ★点検・整備を忘れずに。カーブではスピードをひかえめに。よく見る、よく見られることに努めましょう。
- ★安全のため改造はやめましょう。早朝・夕暮れは早めにヘッドライトの点灯を。
- ヤマハライディングスクールで、正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500
TEL.05383-2-1111
8406-80D④-011276

YAMAHA